

**スキ**  
どの性別が恋愛対象になるのか、好きになる感情がない人もいます。性的指向とします。

**カラダ**  
出生時に割り当てられた生物学的な性。戸籍に記載されている性別です。

# 性のあり方

性のあり方(セクシュアリティ)は4つの要素があり、「カラダの性、ココロの性、スキになる性、表現する性」のかけあわせで考えられます。LGBTの人だけでなく、十人十色。一人ひとりに性のあり方があります。

LGBTの人たちは、全国で人口の約8.9%いるといわれています。これは単純計算すると約11人に1人いることになり、AB型/左利きの人たちとほぼ同じ割合ともいえます。メディアに登場する、LGBTの人たちはほんの一握りで、本当はとても身近な存在。でも、今の社会では周囲の無理解や偏見を恐れ、誰にも伝えたい人がたくさんいます。気がついていないだけで「あなたのそばにも」LGBTの人はいます。

**ALLY(アライ)の存在**  
LGBTを理解し応援したい気持ちがあれば誰でもALLYになれます。あなたの側にLGBTの人がいないのではなく、気づいていないだけかもしれません。それと同じように、LGBTの人も誰が「ALLY」なのか分かりません。LGBTの人を探すのではなく、ALLYの存在を伝えるためにできることを行動してみましょ。

**レインボーカラー**  
性の多様性を表すシンボルカラーは6色の虹です。「LGBT知ってるよ」の合図となり、虹色のグッズを身につけることは、ALLY(アライ)=LGBTの理解者として自認とします。性自認とします。女/男だけにとわかれず、自分をどんな性別で表現したいか、ココロの性、スキになる性、表現する性、性自認とします。

**SOGI(ソジ、スキ)**  
人にはそれぞれの性的指向(Sexual Orientation)と性自認(Gender Identity)があり、LGBTだけでなく、多様な性を表す考え方としてSOGI(ソジ)があります。誰もが「SOGI」という、多様なカラチーションの中にいます。性の多様性を表す考え方としてSOGI(ソジ)があります。誰もが「SOGI」という、多様なカラチーションの中にいます。

**仕事**  
・自認する性での就労が困難  
・配偶者に対する福利厚生制度が同性パートナーに適用されない  
・結婚、子どもに関する話題がづらい

**学校**  
・出生時の性別に基づく「らしさ」を求められ、「らしくない」子ばかりの対象に  
・制服、名簿など様々な男女別に苦痛を感じる  
・「異性を好きになることは自然なこと」と教えられ、同性愛が笑いの対象にされやすい

**直面する壁**  
「本当のことを伝えたら、嫌われるかも」「ばれたら、いじめられるかもしれない」LGBTの人たちの多くは、差別や偏見の目を恐れ、自分のことを伝えまいまま過ごして、直面しやすい困難とがあります。

**LGBT電話相談** 枚方市人権政策室  
TEL:072-843-5730  
受付時間 第1曜日 15:00 ~ 20:00  
(最終受付は終了20分前まで)  
よりほいホットライン (一社)社会的包摂サポートセンター  
TEL:0120-279-338/FAX:0120-773-776  
24時間受付 通話料無料

**医療**  
・自認する性で対応を受けられないことが多い  
・身体について話づらい  
・同意書のサインや病状説明など  
・同性のパートナーでは認められないことがある

**生活**  
・各種手続き/アンケートで性別を記載するときに戸惑う  
・同性カップルの法的保障がないため、財産が相続できないことも  
・同性パートナーと死別しても、友達として参列するしかないことも

**虹色輝くまちづくり**  
一人ひとりが、ありのままに自分らしく住める**枚方**に。LGBTを含む多様な人々がありのまままで過ごせる社会づくり、一人ひとりが様々な色で「虹色に輝くまち」を目指してできることから取り組んでいきましょう。あなたの相手を想いやる心が大切です。

**情報収集**  
LGBTに関連する本や映画を見たり、イベント/講演会へ参加してみる。自分が学び感じたことを「肯定的なメッセージ」で周囲の人に発信してみましょ。

**アウトティングに注意**  
**カミングアウト** 自身が当事者であることを自ら打ち明けること  
**アウトティング** 本人の許可なくその人の秘密を他人に話すこと  
カミングアウトは勇気があることで相手を信頼している証です。当事者からカミングアウトがあれば他の誰かに話しているかを確認しましょう。

**言動を意識**  
・キズつく言葉に気をつける  
・「ホモ、オネエ、そっち系」などの言葉で笑いをとらない。  
・「男女」「異性愛」を前提にしない。  
・「〇〇なんだから」という固定観念の押しつけをしない。

発行元：枚方市市長公室人権政策室  
〒573-8666 枚方市大垣内町2丁目1-20  
TEL:072-841-1424 FAX:072-841-1700  
令和元年(2019年)9月発行  
令和3年(2021年)4月改訂第2版発行  
監修：一般社団法人ELLY

**ありのままに  
じぶんらしく**

**枚方市**

イラスト:たけうちひろ

**LGBT!?**

社会には 男性と女性しかいない

結婚して家庭をつくる

好きになるのは異性だけ

男性は男性らしく 女性は女性らしく

これまで普通や当たり前、自然とされてきた性に関する場面で少数派にあたる人々を「性的マイノリティ」といいます。性的マイノリティの中から、右の4つの頭文字をまとめたものがLGBTです。

LGBTは、レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーの頭文字をまとめた総称語です。4つのカテゴリーに限定しない、多様な性のあり方を表すために性的指向(性的魅力を感じる性別)と性自認(自身の性別に対する認識)を用いた考えもあります。性的指向と性自認は、本人の意志や努力によって変えることはできません。

この冊子ではLGBTを「LGBTを含む性的マイノリティ」とします

**L** レズビアン(Lesbian) 同性を好きになる女性

**G** ゲイ(Gay) 同性を好きになる男性

**B** バイセクシュアル(Bisexual) 異性も同性も好きになる人

**T** トランスジェンダー(Transgender) 心と体の性に不一致を感じる人

2018年 電通ダイバーシティラボ調べ